

## 令和5年度 第4回緩和ケア・在宅医療部会 議事要旨

日 時：令和5年12月6日(水) 16:00～17:15

場 所：琉球大学病院がんセンター(ZOOM 会議)

出席者 8名：笹良剛史(豊見城中央病院)、野里栄治(北部地区医師会病院)、屋良尚美(県立中部病院)、中村清哉(琉大病院)、中島信久(琉大病院)、安次富直美(琉大病院)、水嶋美菜子(沖縄県健康長寿課)、増田昌人(琉大病院)

欠席者 5名：足立源樹(那覇市立病院)、三浦耕子(県立中部病院)、川満博昭(県立宮古病院)、酒井達也(八重山病院)、名嘉真久美(がん患者会連合会)

陪席者 3名：安座間由美子(県立中部病院)、有賀拓郎(琉大病院)、玉城由奈(琉大病院)

### 報告事項

1. 令和5年度 第3回緩和ケア・在宅医療部会 議事要旨

資料1に基づき、令和5年度第3回緩和ケア・在宅医療部会議事要旨の報告があり承認された。

2. 令和5年度 緩和ケア・在宅医療部会、在宅WG、研修WG 委員名簿

資料2に基づき、各委員の名簿について報告があった。

### 協議事項

1. 令和5年度 緩和ケア・在宅医療部会 委員の選任について

時間の都合上、次回となった。

2. ロジックモデルを用いての今年度の事業計画について

増田委員より、資料3に基づき、個別政策を具体的にどうやって行っていくのかを委員の皆さんで協議して頂きたいとあった。それが次年度の年間計画になるとのことだった。

笹良委員より、この部会で話し合う内容がどういうふうに反映されるか知るために、県より通達があった「第4次沖縄県がん対策推進計画(案)に対する県民意見募集」についての現時点でのスケジュール状況の質問があり、水嶋委員より、担当へ確認し後日報告するとあった。

<https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/iken/r5/gantaisakusuishinkeikaku.html>

#### 【委員の皆さまからのご意見】

- ・スクリーニングおよびモニタリングの体制整備の有無
- ・スクリーニングおよびモニタリングの担当者確定の有無
- ・NSRやSTAS、IPOSのような標準ツールを病院ごとあるいは施設部署ごとに統一したフォーマットでの実施
- ・モニタリングのタイミングや問い合わせ方の整備
- ・スクリーニングやモニタリングについての研修会や教育的な機会の企画
- ・県が施設に不足している人員のためのコストを援助
- ・各施設の専門家の現況調査する
- ・人材育成のための機会が設けられているか
- ・県として専門家の立ち位置を保証する(アフターフォロー等)
- ・登録精神腫瘍医および精神腫瘍専門医の配置の明確化

3. 痛みのスクリーニングとモニタリングデータ抽出について  
時間の都合上、次回となった。
4. 次回令和5年度第5回緩和ケア・医療部会の日程について  
令和6年3月頃の予定で、がんセンターにてスケジュール調整することとなった。
5. その他  
特になし

## **報告事項**

3. 令和5年度 緩和ケア・在宅医療部会 第2回在宅ワーキング 議事要旨  
資料4に基づき、令和5年度緩和ケア・在宅医療部会 第2回在宅ワーキング議事要旨の報告があった。
4. 令和5年度 緩和ケア・在宅医療部会 第2回研修ワーキング 議事要旨  
資料5に基づき、令和5年度緩和ケア・在宅医療部会 第2回研修ワーキング議事要旨の報告があった。
5. 令和5年度 沖縄県緩和ケア研修会開催日程一覧表  
笹良委員より、資料6に基づき、今年度開催予定の施設について報告があった。
6. 令和5年度 緩和ケア研修会の報告書について  
時間の都合上、資料7は各自で確認することとなった。
7. 「第3回沖縄緩和ケア研究会学術集会」について  
笹良委員より、資料8に基づき、久しぶりに現地開催が行われたと報告があった。多くの施設から参加者が集まり、活発なディスカッションや研究の発表などが行われ非常に良かったとあった。また、ご協力頂いた皆さんへ感謝のお礼があった。
8. 緩和ケアウェブサイト「まじゅん」について  
中島委員より、資料9に基づき、2つのコンテンツ紹介があった。
  1. 学べる  
隙間時間で学べるよう、1本10分くらいのコンテンツが STAS や IPOS を含め 30 本ほどあり、今後もコンテンツが追加される。資料のダウンロードや印刷も可能。
  2. 相談できる  
専門家への相談コーナーで、匿名での相談も可能。困っていることをチャット形式で相談ができる。  
以上のことが無料で行えるので、ぜひ LINE のお友達登録をお願いしますとあった。また、相談コーナーにて、専門性の高いことに関しては、県のエキスパートの先生方へ相談しながら回答をするのでその時はお願いしますと、協力依頼があった。
9. 第7回日本 GRACE 研究会年次大会について  
時間の都合上、割愛となった。
10. 日本緩和医療学会 第5回および第6回九州地区学術大会について  
笹良委員より、資料10に基づき、第5回の開催は鹿児島県で行われ、多くの参加者との活発な意見交換があったと報告があった。第6回は宮崎県で開催されますので、演題提出等のご協力をお願いしますとのことだった。
11. リレー・フォー・ライフ・ジャパンおきなわ 2023 について  
笹良委員より、資料11に基づき、4年ぶりに現地開催したと報告があった。あいにくの雨

で一般参加者は少なめだったが、多くのがんサバイバーの方や医療従事者の方が集う、非常に重要な機会だと思うので毎年開催をしていきたい。それには、みなさまのご協力が必要ですのでよろしくお願ひしますとあった。

12. その他

特になし

以上